



CASE STUDY 2

アイマイアイテムの汎用性

「これはコートだ」と言われれば、一番上にしか着なくなる。

「これは冬物だ」と思えば、春には着るべきでないと思う。

用途を限定する事が服を不自由にしている。

“着方が自由になると所有する服が減る”という仮説の検証。

CASE STUDY B



検証の前の確認

「着たくない服で検証は出来ない」

今着たい服はどんな服か？ 今つくるべき物はどんな物か？

シルエットや素材、着た時に想定される動作…。

自分の毎日をイメージして本当に必要かじっくり考える。

あるいは直感のまま形にしてみる。

つくった服をしっかりと使う。

その過程で見つけたヒントを蓄積し、検証の為の服に活かす。